

# 魚の城下町

みんなが主役のまち

## 賑わう両手に羅臼の幸

～今年最後の浜の母ちゃんのごっこ市～

# 祝

# 羅白町体育協会 創立50周年記念



その後の祝賀会では、羅白町剣道連盟、空手道少年団員による演武と知床いぶき樽保存会によるアトラクションが披露され、来賓者を楽しませました。

十一月十日(土) 羅白町公民館大ホールにて、記念祝賀会を兼ねた記念式典が開催されました。会場には体協会長の松岡憲二氏を始め、当町のスポーツ振興にこれまで第一線で活躍されてきた体協加盟団体の役員及び会員一同、公益財団法人北海道体育協会堀達也会長並びに道内・管内より多くの関係機関・スポーツ関係者百名を超える参集により盛大に行われました。

## 記念式典、盛大に開催

体協五十年の歴史  
それは、羅白の成長とともに歩んできたスポーツの歴史。  
羅白町体育協会(以下、体協)は、本年度創立五十年を迎えました。体協では今年度様々な記念事業を通して羅白町のスポーツの歴史と共に歩んできた五十年間を辿り、永きにわたり支え・応援された町民皆様とともにこの大きな節目を祝っています。

## 表彰された方々

- 【感謝状贈呈】
- 初代会長 故 村田吾一氏
- 二代目 故 土屋光三氏
- 三代目 田中勝博氏
- むらたスポーツ 様
- 【創立50周年記念功労者表彰】
- 竹本辰男氏 (ゲートボール愛好会所属)
- 芦崎正勝氏 (軟式野球連盟所属)
- 【体協表彰】 ※氏名のみ
- (功労者) 吉田正一氏・白坂雄一氏
- 小林廣幸氏・嵯峨清吉氏
- 今 りゑ氏・松澤信幸氏
- 村山榮一氏・村山榮子氏
- 宮本幸子氏
- (大会成績優秀者) 若澤めぐみ氏

功績を讃えて  
式典にて、歴代会長並びに、むらたスポーツ様への感謝状贈呈、体協表彰、五十周年を節目とした記念表彰と合せてスポーツに関する各種作品コンクールの表彰が行われました。感謝状受領及び受賞者を代表し三代会長であり現体協顧問の田中勝博氏より「関係各位のご支援・ご協力の賜と心から感謝し、これからも羅白町のスポーツ振興発展に尽くして参りたい。」との謝辞がありました。  
表彰された皆様に称賛と敬意を表します。

## 羅白町体育協会の産声

～スポーツ新時代の幕開け…～



↑大正末期における野球チーム

体協の歴史は昭和14年頃までさかのぼります。当時の羅白村には以前より多くの村民が野球に親しんでいました。この頃、村の野球愛好者によって『野球倶楽部』が結成されました。しかし、結成間もない昭和15年には戦争の影響から一時活動を中断せざるを得ない状態となりました。その後、終戦を迎えた昭和21年には野球愛好者らの手によって『野球協会』として復活したとされ、昭和25年頃には羅白野球協会から『羅白体育協会』へと組織が変わり、スポーツ精神旺盛な若者20数名により野球や卓球、バレーなど様々なスポーツに興じ、村のスポーツ団体として活動していました。その後部落各地に野球を主としたスポーツグループが誕生した背景から全町的なスポーツ組織の必要性が叫ばれ、昭和37年村田吾一氏を初代会長に現在の『羅白町体育協会』が誕生したとされています。(参考文献：羅白町史第2巻)

# 周年記念各種関連事業を一部ご紹介

## 第22回クナシリ眺望駅伝競走大会

十月十四日(日) 爽やかな秋空のもと開催された今大会にはタレントとしても活躍する谷川真理選手が招待され、全区間併走されました。国後島を横目に力走する小学生から熟年までの三十四チームの選手に沿道からのたくさんの方の声援が送られました。



競技終了後は恒例の温かい豚汁が振舞われ、大会の疲れを癒すとともに、仲間との振り返りに花が咲いていました。その後は、谷川選手のミニトークショーが開催され、ご自身の座右の銘「忍耐はきびしくともその実は甘い」と題して、現役選手からのメッセージに心打たれる時間となりました。



## スポーツに関する「絵画・作文・書道・写真」コンクール

スポーツについて広く関心を持ってもらうため、絵画・作文・書道・写真の四つの部門にて対象・テーマを設け募集を行いました。応募作品総数は三百二十二点にのぼり、小学生から一般の方までたくさんの方の取り組みがありました。応募のあった全ての作品を公民館ロビーにて作品展として公開し、スポーツの厳しさや楽しさ、感謝の気持ちなど思い思いの表現から、見ている人に勇気と元気を与えてくれました。各部門の最優秀受賞者は次のとおりです。



長年、町のスポーツの振興と発展及び市民の健康づくりに多大なご尽力をされてきました歴史代体育協会々長を始め、役員及び会員、その他関係者皆様に深く敬意を表します。スポーツを通じた明るい街づくりに寄与されていますことに感謝の意を表し、今後益々のご発展をお祈りいたします。

- ◆絵画【小学生の部】森 大翔くん(羅小3年)  
【中学生の部】丸山 弘夏さん(羅中1年)
- ◆作文【小学1~3年生の部】三好 雄大くん(春小3年)  
【小学4~6年生の部】岩瀬 琳香さん(春小5年)  
【中学生の部】川島 直也くん(羅中3年)
- ◆書道【小学1年生】田中あいなさん(羅小)  
【小学2年生】望月あゆこさん(羅小)  
【小学3年生】長岡 海杜くん(春小)  
【小学4年生】葛西 涼音さん(羅小)  
【小学5年生】長川明結菜さん(春小)  
【小学6年生】山下 玲奈さん(羅小)
- ◆写真【高校・一般の部】小野丞一郎さん(羅高3年)



# 長年の功績をたたえて

—平成24年度 羅臼町表彰式—

平成24年度「羅臼町表彰式」が11月6日(火)に羅臼町商工会2階会議室において開催されました。

この表彰は、それぞれの分野において、町政の進展に多大な貢献を賜りました方々に対し、長年の功労を顕彰するものであります。受賞者は次の方々です。  
(敬称略)

## ◆貢献賞◆

### 【社会貢献賞】

(青少年健全育成)	山	下	和	久
(社会事業)	羅	白	吟	会
(社会事業)	宮	崎	深	雪
(社会事業)	佐	藤	房	江
(住民組織活動)	村	山	修	一
(住民組織活動)	加	瀬	梅	治
(住民組織活動)	久	井	信	代
(住民組織活動)	和	村	幸	雄
(消防)	北	西	仁	実
(消防)	中	端	俊	志
(消防)	川			

### 【産業貢献賞】

(水産業)	佐	井	英	俊
-------	---	---	---	---

### 【教育文化貢献賞】

(体育)	吉	田	正	一
(体育)	小	林	廣	幸
(体育)	芦	崎	正	勝
(体育)	白	坂	雄	一
(体育)	村	山	榮	吉
(体育)	嵯	峨	清	子
(体育)	村	山	榮	一
(体育)	今	本	清	吉
(体育)	宮	本	榮	子
(体育)	竹	本	清	一
(体育)	松	澤	榮	吉
(体育)			清	子
(体育)			榮	一
(体育)			清	吉
(体育)			榮	子
(体育)			清	一
(体育)			榮	吉
(体育)			清	子
(体育)			榮	一
(体育)			清	吉
(体育)			榮	子

### 【善行賞】

(善行)	川	合	吉	郎
(善行)	佐	藤	吉	男
(善行)	村	田	次	郎
(善行)	市	岡	奈	子

## ◆納税表彰◆

### 【町税納期内連続完納者】

● 50ヶ年	水石	落垣	長次郎	郎
	小松	倉田	秀清	二
	平富	倉田	幸光	司
	四岩	川田	満文	次
	宮脇	屋瀬	利弘	郎
	前	腰	春勝	雄
	逢	川	賢	子
	逆	坂	道	司
	吉	川	正	實
		田	義	夫
			治	道
			正	正
			義	義
			治	治
			治	治

### ● 30ヶ年



社会貢献賞 宮崎 深雪氏



教育文化貢献賞 松澤 信幸氏



善行賞 市岡美奈子氏



納税表彰 宮腰 實氏



納税表彰 吉田 賢治氏

# 平成24年度「税に関する作品」表彰式

平成24年11月13日(火)に羅臼町及び根室税務署主催による小・中・高校生を対象にした「税に関する作品」の表彰式が行われました。今年度も数多くの作品が集まり、審査の結果、受賞された方々は次のとおりです。(敬称略)

## 【羅臼町主催】

### 中学生 作文の部 <応募総数39作品>

最優秀賞 3年 四ツ屋大翔  
 優秀賞 3年 西井 賢俊・3年 森 あかり  
 佳作 3年 大室 智紀・3年 長岡 紗永  
 (以上、5名 全て羅臼中学校)



中学生 作文の部 受賞者

### 中学生 ポスター原画の部 <応募総数76作品>

最優秀賞 2年 板倉 真葵  
 優秀賞 2年 平田ちなみ・3年 金沢 亜美  
 佳作 3年 里館 舞・2年 四ツ屋勇樹  
 (以上、5名 全て春松中学校)



中学生 ポスター原画の部 受賞者

### 高校生 作文の部 <応募総数32作品>

最優秀賞 1年 菊地 侑香  
 優秀賞 1年 川端 菜央・1年 山崎 佳奈  
 佳作 1年 宗山 瀬奈・1年 佐々木のぞ未  
 (以上、5名 全て羅臼高等学校)



高校生 作文の部 受賞者

## 【根室税務署主催】

### 小学生 書道の部

根室間税会会長賞 羅小6年 葛西 雪乃  
 羅臼町長賞 羅小4年 小川 真優佳  
 根室税務署管内青色申告会連合会会長賞 羅小4年 太田 未有  
 北海道税理士会釧路支部根室部会長賞 春小3年 長岡 海杜  
 根室税務署長賞 春小3年 川端 航司  
 根室振興局長賞 春小6年 村上 夏凜



小学生 書道の部 受賞者

### 中学生 作文の部

根室管内納税貯蓄組合連合会会長賞 羅中3年 大室 智紀

# ★医療費

今回は、医療費と脳血管疾患（脳梗塞・脳出血）に注目します。

まずは、平成23年度の年間医療費を見てみましょう。（①参照）

入院外と比べて、入院の医療費の方が高いですね。

では、一ヶ月分の医療費はどうでしょうか。（②参照）  
これも入院の方が高いです。



## ①年間医療費（平成23年度）

		医療費合計
合	計	5億3,889万円
入	院	3億4,090万円
入	院 外	1億9,799万円

※国保（入院・入院外）のみ掲載

## ②1ヶ月分の医療費（平成23年5月診療分）

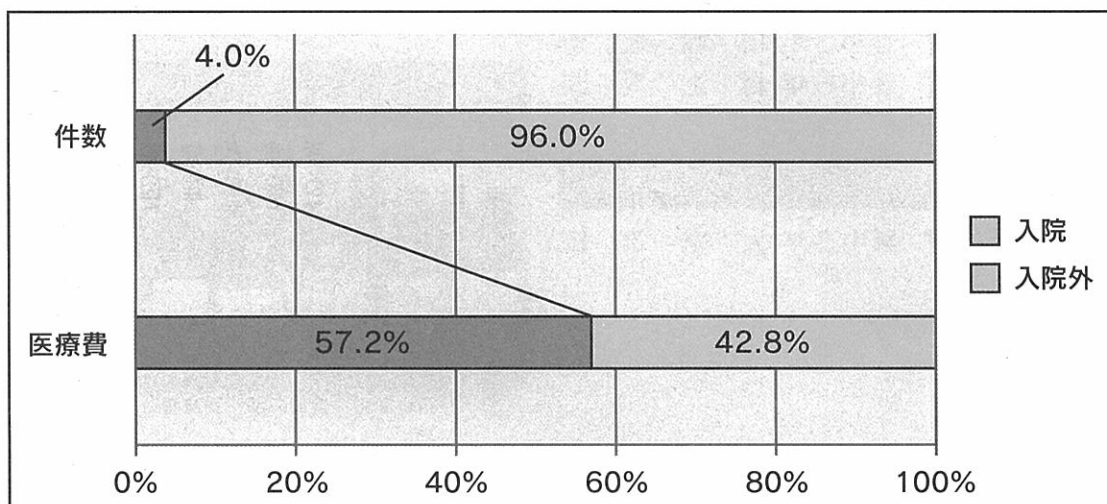


		レセプト件数		医療費合計	
合	計	2,344	100.0%	7,322万円	100.0%
入	院	93	4.0%	4,188万円	57.2%
入	院 外	2,251	96.0%	3,135万円	42.8%

※国保及び後期高齢者分の医療費を掲載



## ③入院と入院外の件数・医療費の割合の比較



件数と医療費を比較すると、入院の件数は少ないのに医療費が高いといえます。（③参照）

入院は一人当たりの医療費が高いですね。

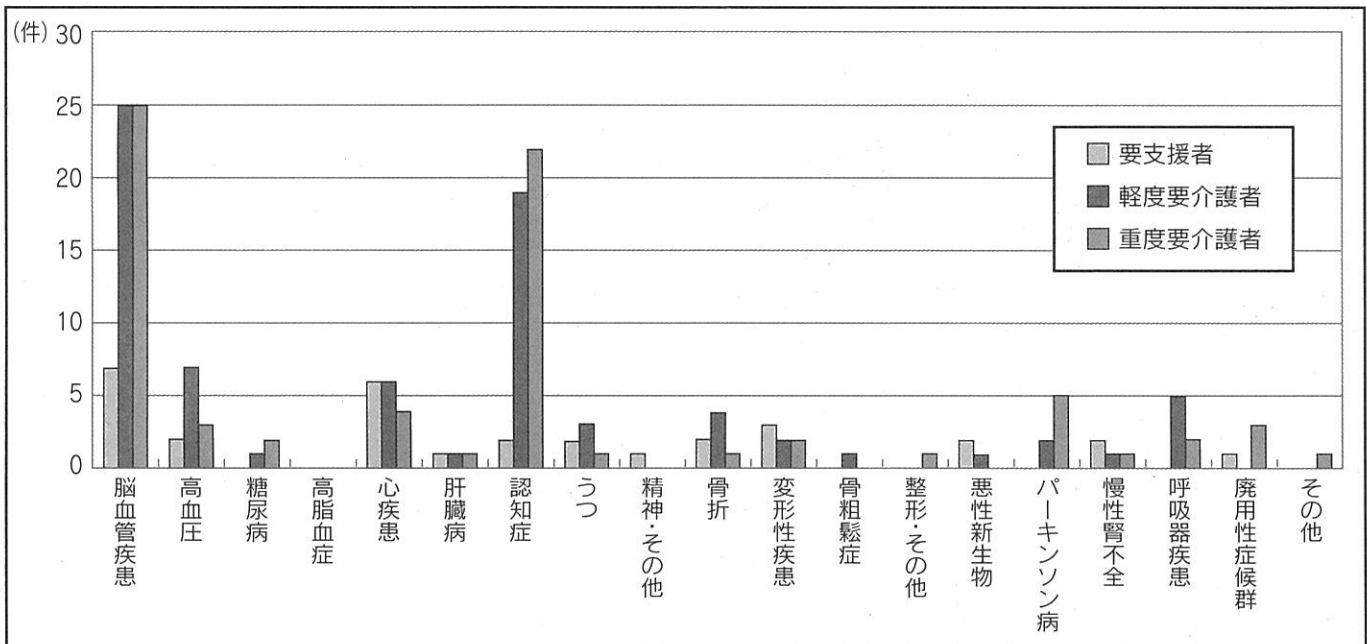
#### ④入院医療費高額順

順位	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	疾病名	割合(%)	疾病名	割合(%)	疾病名	割合(%)
1位	脳梗塞	8.43	脳梗塞	11.37	脳梗塞	15.96
2位	その他の脳血管疾患	7.17	虚血性心疾患	8.84	その他の悪性新生物	12.48
3位	糖尿病	6.57	脊椎障害（脊椎症を含む）	8.00	気管、気管支及び肺の悪性新生物	7.69
4位	その他の悪性新生物	4.55	その他の悪性新生物	8.00	パーキンソン病	4.69
5位	高血圧性疾患	4.32	脳内出血	6.50	骨折	4.67
6位	腎不全	4.22	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	3.92	くも膜下出血	4.15
7位	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	3.97	肝硬変（アルコール性のものを除く）	3.79	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	3.98
8位	くも膜下出血	3.53	くも膜下出血	3.37	脊椎障害（脊椎症を含む）	3.75
9位	その他の心疾患	3.53	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	3.34	その他の損傷及びその他の外因の影響	3.59
10位	虚血性心疾患	3.41	高血圧性疾患	3.25	肝及び肝内胆管の悪性新生物	3.17

では、医療費が高くなっている病気は何でしょうか？  
3年連続「脳梗塞」です。（④参照）

国保レセプト医療費分析疾病121分類別 男女計・入院・年齢階層総計

#### ⑤要介護認定者の原因疾病（H21）



介護保険の要介護認定者の原因疾病の第一位は、脳血管疾患（脳梗塞・脳出血）でした。（⑥参照）

ちなみに平成23年の羅臼町の死因状況は、一位の悪性新生物、二位の心疾患について、三位に脳血管疾患が入っています。

羅臼町にとって脳血管疾患が大きな健康課題の一つであり、この病気の発症予防や重症化予防が重要といえます。

脳血管疾患の危険因子として、高血圧、糖尿病、脂質異常、喫煙、心房細動（心電図異常）、多量飲酒などがあげられます。

自分のからだの状態を正しく理解し、段階に応じた予防ができることが重要です。

特定健診等では、これらの危険因子を調べることが出来ますよ。

今後も「らっすの★医療費」をみなさんと一緒に考えていきたいと思っておりますので、今後の情報発信の中で（特集記事等で）知りたいことや疑問、ご意見などあれば、電話にてお気軽にお問合せ下さい。

【問い合わせ先】  
保健福祉課「らっすの★医療費」担当まで

電話 87-2161

# 予防接種のおはなし ヘルスチェック

こんにちは。秋も終わり、インフルエンザが流行しはじめる季節になりました。羅臼町ではインフルエンザワクチンの予防接種を含む、各種予防接種に対して費用の助成を行っています。

助成の内容については、表のとおりとなっています。

種 別	対象年齢	接種費用
任意接種	ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン	0～2歳児
	子宮頸がん予防ワクチン	中学1年生女子
	肺炎球菌ワクチン	満75歳以上
	高齢者インフルエンザワクチン	65歳以上等
		無 料
		1,500円

※高齢者インフルエンザワクチンは、65歳以上と、60歳以上～65歳未満の者で腎臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方が対象となります。

予防接種の効果は、感染症にかからない、また、感染症にかかったときの症状が軽く済むと言われています。

それぞれのワクチンの効果や副作用について理解した上で予防接種を受けましょう。

## 子育て情報ひろば ～すくすく～



### “すくすく広場”の日の1日の流れ

- 9:30 ありんこスタート
  - ホールで自由あそび
- 10:30～ すくすく広場スタート♪(和室)
  - お名前の点呼、絵本の読み聞かせ
  - 親子でふれあいあそびなど…
- 11:00～ “すくすく広場” 終了
  - 終了後、ホールに戻って自由あそび
- 11:30 帰りのあいさつをして終了♪

**すくすく広場に遊びに来ませんか？**

今回は、子育て支援センターありんこで開催されている“すくすく広場”の紹介です。

“すくすく広場”は、0歳～1歳のお子さんを対象に開催しています。(妊婦さんの見学も受け入れていきます)

### ★11月・12月・1月の子育てに関する情報♪

- 11月26日 ☆計測日
- 12月 3日 ☆子供の健康のお話
- 12月 5日 春松幼稚園訪問
- 12月 7日 ☆すくすく広場
- 12月12日 ☆クリスマス会 (※申込み締切11月30日まで)
- 12月14日 ☆読み聞かせ
- 12月20日 ★小さい子のお話し会
- 12月21日 ☆のびのび広場
- 1月11日 ☆すくすく広場&読み聞かせ
- 1月21日 ☆ママの日♪
- 1月25日 ☆のびのび広場&読み聞かせ

◎ありんこは12月25日～1月6日まで休館。1月7日～開放スタート。  
☆→ありんこが会場です ★→公民館が会場です



### 11月2日 すくすく広場に参加した方の感想です☆

- ★Eくんママ：月齢が低いので寝転がったまま出来る遊びがあってよかった。
- ★Rちゃんママ：上の子を見ててもらえるし、母と離れてぐずっても一緒にできるのでよかった。
- ★Rくんママ：自分ではふれあい遊びがなかなかできないので教えてもらえて嬉しい。
- ★Nちゃんママ：絵本が好きだし、家ではなかなか体を動かす遊びができないので参加しました。
- ★Rくんママ：家だと2人きりだし、ここに来ると色々な人と交流出来るから参加しています。
- ★Nちゃんママ：友達から聞いてすくすく広場に参加。子供と二人でいても飽きたり、疲れるので自分のために参加してる。

**次回のすくすく広場は  
12月7日(金)です♪**

★次回H25.1月号ではありんこで開催している“ママの日♪”を紹介します



# 知床らうす 国保診療所通信

～みんなでつくる・みんなの診療所～

## 第2回「地元で受ける脳ドック」

12月から、知床らうす国保診療所では“地元で受ける「脳ドック」”を実施します。

脳ドックでは、脳梗塞の原因となる脳血管の狭窄状態や、くも膜下出血の原因である脳動脈瘤などを発見します。

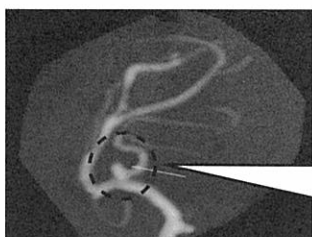
～検査内容は全部で10項目～

- ①身体計測（身長、体重、視力、腹囲、血圧）
- ②診察
- ③頭部MRA
- ④頭部MRI
- ⑤頸動脈エコー
- ⑥ABI検査
- ⑦心電図
- ⑧眼底検査
- ⑨尿検査
- ⑩簡易認知症機能検査

Q1

MRIとMRAって？  
どう違うの？

【MRAの画像写真】



丸で囲った部分が、脳動脈瘤の“こぶ”です。動脈瘤破裂の前に発見できた症例です。

MRIは、磁気と電磁波、それに水素原子の動きを利用して体の断面を撮影する検査です。脳梗塞などの病気の有無や脳腫瘍の大きさまで判別することが可能です。CTと違い、X線を使わないので、放射線による被爆の心配がありません。

MRAは、脳血管の検査です。脳動脈硬化の進み具合や血管内部が狭くなっているかなど調べることができます。

Q2

頸動脈エコーで  
何がわかるの？

頸動脈（首の太い動脈）は、心臓から送り出された血液が脳に向かうときに通る大切な血管です。動脈硬化などで頸動脈が狭くなったり、詰まったりすると脳梗塞の原因にもなります。この血管のエコー検査を行うことで動脈硬化の進行度を推測し、脳血管障害の予防・治療に役立ちます。

<脳ドックの流れ>

- ①受付 ⇒ ②問診、身体計測、血液検査、尿検査 ⇒ ③診察  
⇒ ④MR検査 ⇒ ⑤生理検査（エコー等） ⇒ ⑥会計 ⇒ ⑦終了

※結果は後日、郵送されます。結果到着後に、脳神経外科にご予約をいただき、結果をご説明します。

<検診料金> 脳精密ドック 31,500円 / 脳脊髄精密ドック 52,500円

～予約・お問い合わせ～  
知床らうす国保診療所 TEL87-2116



# ダイキン工業株式会社からのご寄付により 電気柵の設置を進めています

＜道路を横断するヒグマ＞



(提供：知床財団)

●ダイキン工業(株)からのご寄付  
昨年7月、ダイキン工業(株)（本社・大阪市）と羅臼町、斜里町、公益財団法人知床財団の四者が知床の自然環境の保全・復元と、野生生物と地域住民の共存事業に取り組むために、事業協定を結びました。

この協定により羅臼町、斜里町、知床財団が行う事業へ、平成23年度から5カ年にわたり、それぞれダイキン工業(株)から寄付をいただくこととなり、羅臼町には、「人とヒグマの共存事業」として総額4千万円が寄付されます。

## ●現状

羅臼町は、平坦地が少なく、海岸線に沿って道路が続き、人の暮らしはこの海岸線の道に沿って営まれています。

そんな我が町では、ヒグマが町内全域で目撃されますが、特に北浜から相泊間では、道路や番屋周辺にヒグマが出没し、日常生活に影響を及ぼしており、地理的にも現場に到着するまで時間がかかってしまいます。

他にも、エゾシカとの交通事故、昆布干場での事故死個体や糞による衛生面の問題も発生しています。さらに、近年では市街地においてもヒグマの出没が増え、猟銃による対応が難しくなり困っています。

## ●共存を目指して

そこで、この寄付金を活用し、ヒグマやエゾシカが人間の生活の場へ侵入できないようにするため、電気柵を設置して、これらの問題を無くしていくことを目指しています。

昨年度は、試行的に昆布浜の一部に電気柵を設置しました。

また、今年度は、キキリベツ／昆布浜まで設置し、来年度、昆布浜／相泊間を設置する予定です。

## 設置しての効果は？

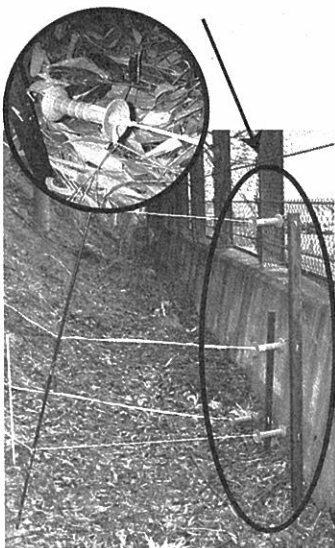
というと、ヒグマについては、電気柵付近での目撃が無く、また、エゾシカでも調査を行ったところ、この区間で道路や浜に侵入した数が大幅に減るなど、電気柵を設置した効果が確かめられました。

今後、電気柵の設置と同時に調査も行い、その効果についても検証を進めていきます。

## ●お願い

番屋への水を確保するなど、電気柵より山側へ入ることがあると思いますが、その際は、何ヶ所か設けている、「ヒト用ゲート」の部分から出入りをお願いします。オレンジのハンドルが目印です。

ヒト用ゲートのハンドル  
(オレンジ色)



(提供：知床財団)



＜設置された電気柵＞ (提供：知床財団)

# ポイ捨てでも不法投棄です

**不法投棄**とは、違法に物を捨てる行為の総称で、道路への空き缶等のポイ捨てから、山林へのゴミ捨て、産業廃棄物の投棄など様々なケースが含まれています。

**ポイ捨て**とは、空き缶、空き瓶、ペットボトル、犬猫のフン、タバコの吸い殻、ガムのかみかす、軽微な廃棄物の少量な不法投棄を意味します。

不法投棄にしても、ポイ捨てにしても住人の生活環境保全や公衆衛生を乱す迷惑行為であることには変わりありません。

「**ポイ捨ては不法投棄**」という認識が希薄ではないでしょうか・・・。

犬猫のフンについては、一般廃棄物に見なされ、その放置は不法投棄になり、「常習性」や「故意性」を考慮して罰則の対象になります。

飼い主は、迷惑行為として警察に通報され事件にならないように気を付けましょう。

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第5条（清潔の保持）では、「土地又は建物の占有者は、その占有し、又は管理する土地又は建物の清潔を保つように努めなければならない。」とされています。管理者責任、廃棄物の撤去の2つの問題を問われることになります。

## ねむろ自然の番人宣言

### 羅臼町認定事業所による クリーンアップ作戦を実施

ここ数年、海岸町と岬町のバス停付近やトンネル内での空き缶等のポイ捨てがひどく、対応に苦慮しています。

10月18日、ねむろ自然の番人宣言羅臼町認定事業所（15社加盟）によるクリーンアップ（清掃活動）作戦が行われました。

参加した団体は、(有)丸寿山下、釧路信用金庫羅臼支店、知床羅臼町観光協会、羅臼漁業協同組合、栄進運輸有限公司、(有)羅臼清掃社、(有)加我建設、大地みらい信用金庫羅臼支店、羅臼郵便局（敬称略）の9社と役場職員を合わせた32名で、燃えるゴミ、燃えないゴミ合わせて110キロ回収しました。



残念なことに、知床別トンネル内を清掃活動中に、車から空き缶を捨てるカランコランという音が響きわたった時の参加者の苛立ち。心ない町民がいることに、マナーの問題だけではなく、環境教育、町民性、文化に関わる重大な問題だと痛感しました。

近年、民間団体による清掃活動が活発化していますが、まだまだゴミを捨てる人がいる現実を受け、別な対策を講じなければならぬのかなど、環境衛生担当として感じずにいられませんでした。



町のイメージと環境の実態が結びつき固定化しますと、世界自然遺産の町というシンボルもその意味も失くしてしまいかねません。どうぞ、各種会議等で話題にしてください。不法投棄撲滅、環境問題解決に向けて、飛躍すべき姿勢を話し合っていただければ幸いです。



ねむろ自然の番人は、今年の夏にも観光客に対して、ポイ捨て禁止の啓発活動を実施していただき、羅臼町の環境保全に活躍されています。

町では、随時、ねむろ自然の番人宣言への加盟団体を受付けておりますので、役場環境生活課へお問い合わせください。

（環境生活係

8712115）



# 知床・羅臼まちづくり基金

## 中間報告

### 寄付者や町民のみなさまへ

寄付を通じた住民参加の地方自治を実現し、個性豊かな活力あるまちづくりに資することを目的に、平成17年度より実施されている「知床・羅臼まちづくり基金」の総額が約3億2,000万円に達しました。

ここに、これまでの基金の状況及び、平成24年度の中間報告をさせていただきます。

## 1 寄付の状況

(単位：金額＝円・件数＝件・人数＝人)

	知床の自然保護・保全事業		医療・保健・福祉のまちづくり事業		北方領土返還運動事業		中学校改築事業		指定なし		合計		
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	人数
4月	8,500,000	1	300,000	3	0	0	0	0	0	0	8,800,000	4	4
5月	387,608	2	351,000	3	0	0	0	0	0	0	738,608	5	5
6月	500,000	1	30,000	2	0	0	0	0	0	0	530,000	3	3
7月	0	0	0	0	0	0	50,000	1	0	0	50,000	1	1
8月	0	0	100,000	1	200,000	1	0	0	0	0	300,000	2	2
9月	0	0	0	0	300,000	1	0	0	0	0	300,000	1	1
中間期合計	9,387,608	4	781,000	9	500,000	2	50,000	1	0	0	10,718,608	16	16
総額(H17~24)	20,448,758	76	141,316,975	269	7,209,000	29	50,000	1	30,000	3	32,772,922	378	355

## 2 基金の運用

- ◎「知床の自然保護・保全事業」については目標額に達しているため、基金の一部を使用して知床半島部(木切別地区から昆布浜地区)へのヒグマ及びエゾシカ侵入防止対策事業への充当を予定しております。
- ◎「北方領土返還運動事業」については目標額に達しておりますが、優先事業について検討中であり、基金処分は行っておりません。
- ◎「医療・保健・福祉のまちづくり推進事業(診療所建設事業)」については、「知床らうす国民健康保険診療所」の建設費へ充当されております。



## 3 政策メニューの追加

地元の中学校の老朽化が進んでおり、町では中学校の建て替えが必要と考えていることから、「知床・羅臼まちづくり基金」の政策メニューに「中学校改築事業」が追加になりました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

知床・羅臼まちづくり基金については、羅臼町ホームページ(<http://www.rausu-town.jp>)でもご覧いただけます。

本を寄贈いただいた方、買っていただいた方、足を運んでいただいた方、会場準備や後片付けに汗を流し重たい本を運んで下さった皆様に心から感謝申し上げます。  
「文化祭実行委員会」一同より

収益金で、新しい  
児童書が贈られます。

11月2～4日実施

# ホントノキズメ

読書週間標語

# 大盛況！第11回らうす古本市

家族いっしょに、  
本を選ぶ楽しい時間



本の寄贈は

通年受付けております。  
来年の実施に向けてご協力を。

絵本の中に  
答えがある  
から読んで  
みてね！

## 寄贈者一覧

中村 春光  
神山 かおる  
辻中 義一  
笹原 由美  
石井 萌奈  
寺井 早苗  
葛西 千穂  
小林 三希子  
佐々木 美和

工藤 真代  
松田 弘子  
進藤 静子  
浜田 小百合  
山下 里佳  
盛 眞知子  
畑中 稔  
片山 由香

工藤 雅春  
中島 さおり  
和田 誠一  
石川 勝  
須田 良夫  
安田 明子  
渡辺 景子  
四ツ屋 由紀子  
金津 寿美

石垣 順子  
幕田 多喜子  
和賀 みゆき  
小野寺 千鶴枝  
和賀 民子  
山下 憲一  
久保田 美智子  
小林 亜紀子  
遠山 豊  
(順不同 敬称略)

今年度4月以降に寄贈頂いた方のお名前

## 想い巡らす本との対話



## 読書クイズ&おりがみコーナー

★読書クイズは5問正解でどれでも好きな本を1冊プレゼントしました★

<例>

Q.「さるとかに」<sup>あだうち</sup> 仇討<sup>さる</sup>に行った猿の家で、栗が隠れたのはどこ？



## お知らせ

トールペイントサークル代表北澤正志様より、大きな大きなサンタさん1点寄贈クリスマスが近づいたら毎年飾ります。末永くかわいがってね！



フリーマーケットの収益金で、星野修三様より大型絵本1冊寄贈。何が届くかお楽しみに！



# 城下町のわだいな

みんながまちづくり

町では協働のまちづくりを推進しています。

ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取り上げ掲載していきたいと考えています。

みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

9月15日(土)・16日(日)

## 会場はたくさんの人で大賑わい

今年で41回目を向かえた「らうす産業祭 漁火まつり」。残念ながら、強風により当日祭のスコップ舟こぎレースは中止となりましたが、2階建て漁港で行われた今回は、両日たくさんの方の来場者で溢れ、5年ぶりに復活した知床らうす鶯踊り隊の披露や羅臼神輿会による餅まきなど、会場は熱気に包まれておりました。

また、前夜祭では、観光協会主催で開催された「第1回知床羅臼写真コンテスト」の表彰式も併せて行われました。



写真コンテスト入賞者

左から  
最優秀賞 渡辺理実さん  
スナップ部門賞 長尾康さん  
自然部門賞 須田康さん



9月29日(土)

## 秋風が感じられる中

「知床スミレエコップ ロジェクト 第4回秋まつり」が農林漁業体

験実習館を会場に開催されました。会場ではフリーマーケットや野菜、陶芸品などの販売や、深層水や環境省の活動に関する展示、野点や手作り石鹸の体験などが行われました。

前日まで雨だったため、開催が危ぶまれましたが、お昼時には家族連れや友達同士で訪れる姿が見られ、終盤のビンゴ大会ではたくさんの方々が参加されるなど、自然に囲まれた会場で休日の一時を過ごされていました。



10月5日(金)

## ゴミ拾いを通じて 羅臼の環境問題を学習

羅臼町幼小中高一貫教育のひとつとして、町内の小・中・高校生が清掃ボランティアを実施しました。

今年から小学生も参加し、漁港や国道沿いを中心に町内11ヶ所に分かれ、協力し合いながらゴミを拾い、計370kgのゴミが回収されました。ここ数年、町内におけるゴミのポイ捨てや不法投棄が問題となる中、子供たちにとって、あらためて自分が住むまちの環境問題を考えるきっかけとなりました。お疲れ様でした。



10月6日(土)

## 爽やかな秋空 心地良くウオーク

参加者207名(峠コース123名、横断コース84名)を迎え、2012知床紅葉ウオークが開催されました。

道の駅「知床・らうす」イベント広場をスタートし、横断コースは知床自然センター(宇登呂)まで28km、峠コースは知床峠山頂までの17.3kmを踏破しました。

遠方は兵庫県から、町内では羅臼小学校6年生が親子レクリエーション行事として参加してくれたほか、多くの参加者が、紅葉し始めた秋の知床峠を楽しみ、峠頂上では、無料でカニ汁が提供されるなど、知床の景色と味覚を満喫することができました。

また、無償で仮設トイレの設置にご協力いただいた尾田建設(株)、辻谷・岩田地崎・萩原経営共同企業体には、知床紅葉ウオーク実行委員会より感謝状が授与されました。



10月13日(土)・14日(日)

## 羅臼町剣道スポーツ少年団 全道3位に!!

毎年、全道各地の強豪チームが参加する「第17回十勝大平原全道少年剣道錬成大会」が帯広市総合体育館で行われ、羅臼町剣道スポーツ少年団が小学生の部団体戦で67チーム中、見事第3位となりました。

チームキャプテンの田中紫琉君は、「大きな大会で3位に入れてとてもうれしかったです。」と話し、これからの目標については「まずは11月18日に開催される釧根地区大会での連覇ですが、これからも一生懸命頑張りたいです。」と今後に向けた抱負も語ってくれました。益々のご活躍に期待します。



前列左から  
田中紫琉君(春小6年)、田中星衣君(春小3年)  
高原将也君(羅小5年)、小林岳飛君(羅小5年)  
山下卓徒君(羅小4年)  
後列左から  
指導者の若澤めぐみ氏、高原博幸氏

10月17日(水)

# みんな気を付けてね!

10月15日

から31日まで

での「秋の  
火災予防運

動期間」に合わせ、防  
火P Rを兼ねて、しれ

とこ幼年消防クラブ（羅臼幼稚園）の子供たちが、  
防火のちかいを元気よく宣誓し、はしご車の搭乗  
と放水の体験を行いました。

間近に見る消防車両に興奮味の園児たちでし  
たが、そんな中でもしっかりとちびっこ消防士と  
して役割を果たしてくれました。

これから空気が乾燥する時期となります。みな  
さんも火の元に注意しましょう。



11月2日(金)~4日(日)

# 芸術文化を肌で感じて

11月2日から3日間、「第

42回羅臼町総合文化祭」が  
公民館と体育館を会場に開  
催されました。

オープニングセレモニーを皮切りに、

羅臼中・高吹奏楽部による合同演奏会、  
2日目のフリーマーケット、第32回町  
民小劇場、最終日の第10回子ども祭り、  
そして期間を通して第11回らうす古本  
市が開催されました。

会場準備から片付けまで、参加者自  
らの手で作り上げた文化祭。期間中は  
雨空が続きましたが、たくさんの方が  
これまでの努力の成果を見学し、足を  
運んでおりました。



写真提供：羅臼高等学校写真部のみなさん



11月10日(土)

## 秋の味覚 羅臼母ちゃんの味



今年最後の「浜の母  
ちゃんのごっこ市」(主  
催：羅臼漁協女性部)が、道の駅「知床・ら  
うす」イベント広場で開催されま  
した。

当日は、風が強く少し肌寒い日でしたが、浜の母ちゃんが心を  
込めて作った秋鮭汁が無料で振るまわれ、身体を温めながら会話  
はずませていたお客さんの姿がとても印象的でした。

毎回、開始時間前にもかかわらず多くの客が列をつくり、手作  
りかまぼこ・ほっけの開き・するめ・はっかくなど、羅臼を代表  
する魚からあまり流通していない魚まで、季節によつて羅臼で獲  
れる魚にひと手間加え、数多くの品物を提供してくれています。

5年目を迎えた「ごっこ市」  
は、着実に定着してきており、  
今年度予定していた全7回を  
終了しました。



11月18日(日)

## みんなの”思い”が”かたち”に 知床らうす国保診療所竣工



今年7月に開所した知床らうす国保診療所。すでに  
みなさんにご利用いただいておりますが、この度駐  
車場などの外構工事も終了し、社会医療法人孝仁会を  
始め、多数の来賓・関係者を招き竣工祝賀会が催され  
ました。

祝賀会の中では、工事経過報告に併せ、工事竣工に尽力いただ  
いた廣木・島影・小川・鈴木・酒井特定建設工事共同企業体及び  
(株)サン設計事務所に対し、感謝状が贈呈されました。

また、指定管理者である社会医療法人孝仁会斎藤孝次理事長は  
挨拶の中で診療所の経営について「信頼を得るためにも、地域の  
住民の皆様へのニーズに合った経営をしていきたい。また、町民の  
皆様にも支えていただきたい。」とお話しされました。  
私たちの健康を支えてくれる診療所。町内唯一の医療機関とし  
て、私たちも大切に利用していくことが大事ですね。





### 羅臼町教育委員の任命について

平成24年第3回定例議会において、羅臼町教育委員として2名の方が再任されましたのでお知らせします。

羅臼町峯浜町

石川 勝 氏



羅臼町共栄町

池田 榮 壽 氏



任期 平成24年10月1日から

平成28年9月30日まで

来年の成人式は1月7日(月)です。  
羅臼町に住民票のない方は、  
早めにご連絡下さい。

平成25年の成人式は1月7日(月)、羅臼町公民館を会場に午後2時より開催いたします。

新成人の対象となるのは、平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方です。

新成人の名簿は、住民基本台帳により調査していますが、学校や就職先の関係で羅臼町に住民票のない方も羅臼町の成人式に出席することができません。羅臼町に住民票がない方で出席を希望される方は、お早めにご連絡下さい。

また、成人式で「誓いのことば」「交通安全宣言」を読み上げていただける新成人(ともに男女各1名ずつ)を募集します。希望者は、12月5日(水)までに左記へご連絡下さい。なお、応募者多数の場合は、抽選とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

#### 【お問い合わせ先】

羅臼町教育委員会 社会教育課

電話 (0153) 8712004

寄付・寄贈  
ありがとうございました

【防災備蓄品(非常食) 寄贈】

山洋建設(株) 様

【羅臼町文化スポーツ振興基金】

陶芸サークル織部

代表 田中 裕子 様

知床・羅臼まちづくり基金

【医療・保健・福祉の  
まちづくり推進に関する事業】

大市市岡商店(有) 様

(有)ヤマト富山商店 様

根塚 文夫 様

(平成24年9月11日)

平成24年10月22日受付分掲載

## ひがし北海道 冬のエクспレスバス

# ウトロ・中標津空港・羅臼号 毎日運行決定!!



冬の交通手段として、来年1月下旬から3月上旬にかけて、羅臼町道の駅「知床・らうす」から中標津空港間を往復する『エクспレスバス』の運行が決まりました。

観光で羅臼町を訪れる方の利用だけでなく、羅臼町の方がウトロ温泉や、中標津空港に行く際も利用可能です。

たくさんの方にご利用いただき、冬の交通手段として定着すると今後の観光客誘致にも繋がります。この機会にぜひご利用下さい。

### 運行時刻表

ウトロ温泉 各ホテル	9:00発
道の駅「知床・らうす」	11:15着
	11:30発
中標津空港	13:30着
	14:30発
道の駅「知床・らうす」	16:00着
	16:15発
ウトロ温泉 各ホテル	18:30着

運行期間 平成25年1月26日～3月3日 毎日運行  
運行区間 ウトロ温泉 ⇄ 道の駅「知床・らうす」 ⇄ 中標津空港  
乗車料金 1区間 3,400円 / 2区間 3,500円  
乗車方法 乗車する日の2日前までに電話予約  
電話予約先 エクспレスバスセンター TEL0152-45-5665  
(月～金曜日9:00～17:00)  
支払方法 中標津空港又はウトロ温泉ホテル  
※電話予約時に指示があります。

《運行 ひがし北海道観光事業開発協議会》

◆◆ お問い合わせ先 知床羅臼町観光協会 TEL87-3360 ◆◆



## 「12月は滞納整理強化月間です!!」

羅臼町の財政事情は、極めて厳しい状況にあります。

この豊かな自然の中にある羅臼町の発展のため、また、再建団体にならないためにも、皆さんの納税が必要不可欠です。

税務財政課では、再建団体に陥らないためにも、滞納処分を強化し、歳入の確保に努めております。

本年度は、既に不動産、給与、生命保険、預貯金及び国税(道税)還付金などの差押えを執行しております。

今後、動産、自動車などの差押え、不動産の公売も予定しております。

「公平、公明、公正」の観点から、引き続き、差押え等の滞納処分を強化してまいります。これからの羅臼町の発展のためにも、ご理解いただきますようお願いいたします。

<お問い合わせ先> 役場税務財政課 TEL 87-2113

## 赤ちゃん誕生

(敬称略)

(掲載はいずれも平成24年9月16日～平成24年11月15日受付分)

## おくやみ申し上げます

(敬称略)

(掲載はいずれも平成24年9月16日～平成24年11月15日受付分)

# みなさん仲良くしてくださいね

英語指導助手 ワイアットさん

今年の8月に、英語指導助手（ALT）として、アメリカ・ノースカロライナ州から羅臼町に赴任されたワイリアム・ワイアット・アレンさん（23歳）。

既に町内の各学校で英語を教えて、子供たちにも大人気のワイアットさんにお話しを伺いました。

■海外では、まず食文化で悩まされると聞きますが、日本に来てどうですか？

フライドポテトが好きだけど、日本の親子丼やたこ焼きも大好きだよ。

この前、給食で出たワカメご飯はちょっと苦手だったけどね。

■ひとつだけ趣味を挙げるとしたら？

日本語や英語のように、先人から伝えられた言語とは違い、人工的に作られたエスペラントっていう言語を勉強するのが今の趣味かな。

■羅臼に来る前は何か仕事をされていたのですか？

アメリカで、ウミガメの保護施設で働いていました。元々、魚やカニなどの甲殻類の生き物が好きで、大学でも海洋生物を専攻していました。

■羅臼に来て3ヶ月が経ちますが、今の生活はどうですか？

町内の学校で、先生と一緒に子供たちに英語を教えているけど、みんなとっても明るくて元気で大好きです。その元気を少し英語の勉強にまわせるともっと良いんだけどね（笑）。

授業以外で接することは少ないけど、公民館や町中で見かけたら気軽に声をかけてね！！



■今の目標は何ですか？

子供たちに英語を少しでも理解してもらえるように、ベストを尽くすこと。あと、自分もまだまだわからない言葉がたくさんあるので、日本語をもっと勉強して覚えたいですね。

将来の目標としては、大学で専攻していた海洋生物についてもっと学んで、大好きな蟹の研究者になりたいです。

■最後に、羅臼のみなさんにメッセージをお願いします。

授業以外で接することは少ないけど、公民館や町中で見かけたら気軽に声をかけてね！！

## 羅臼いさり火吟社

露天風呂話の弾む無月かな

初紅葉一葉二葉を摘みにけり

露天湯の朝は極楽初紅葉

満潮の岩に無月の波頭

句に集う一会の旅を秋の雨

妻見舞い無月の道をかえり来し

初紅葉カメラにおさめ羅臼発つ

9月例会会  
平成24年9月

英 鹿 羅 日 千 佳  
美 山 牛 奈 帆 雪  
白 浪

俳句同好会「羅臼いさり火吟社」では投句を募集致します。住所・氏名・年齢・電話番号を明記し送付していただくか、左記までお問い合わせ下さい。  
〒086-1183 羅臼町礼文町  
〒086-1183 小野寺千鶴枝（電話0153-87-2569）  
羅臼いさり火吟社事務局

### 人の動き

平成24年10月末現在  
( )内は平成24年8月末対比

人口	5,902人	(-21)
男	2,924人	(-10)
女	2,978人	(-11)
世帯	2,200世帯	(-5)

### 編集後記

早いもので、今年も残りあと1ヶ月ほどとなりました。知床峠も冬期間通行止めとなり、羅臼にも本格的な冬がやってきます。

今年はそれほど風邪の話は聞きませんが、油断は禁物。うがい・手洗いなど予防に努めてみんなが健康で年末年始を迎えられると良いですね。(N)



世界自然遺産のまち・知床羅臼町

■広報らうす平成24年11月号

編集/羅臼町 企画振興課 企画振興係  
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83  
☎0153-87-2114  
http://www.rausu-town.jp/